

神のエコノミーのための神の統治

聖書：Ⅰ ペテロ 1:2-3, 5, 10-12, 20. 2:1-5, 9. 3:4. 4:14. 5:10.
Ⅱ ペテロ 1:4. 3:13, 18

神のエコノミー	Ⅱ ペテロ 3:15、……わたしたちの愛する兄弟 パウロ も、彼に与えられた知恵によって あなたがたに書き送り 、 3:16、また、彼のすべての手紙の中でも、 これらの事柄 について語っているとおりです。
神の統治(行政)	Ⅰ ペテロ 1:17、そして、人を偏り見ることなく、 それぞれの行ないに応じ て裁く 方を、あなたがたは御父と呼ぶのであるなら、 4:17、なぜなら、 今や裁きが神の家から始まる 時だからです。 5:6、ですから、 神の力ある御手の下に へりくだらされなさい。

Ⅰ	主題 神の裁きを伴う神の統治	A-C	裁きの歴史と対象
		D-E	裁きの結果と目的
		F-H	裁きの態度(畏れ敬う、へりくだる)
Ⅱ	中心的な焦点と基本的な構造 わたしたちの満ち満ちた享受としての 三一の神	A	手段としての人の霊と神の霊
		B	全体的(三重)な救い
		C-D	新約の務めの中心点
Ⅲ	内容 神のエコノミー	A	神の面から
		B	信者たちの面から
		C	サタンの面から
		D	宇宙の面から

まとめ	
ペテロの手紙の主題	神の統治
ペテロの手紙の 中心的な焦点と基本的な構造	わたしたちの満ち満ちた 享受としての三一の神
ペテロの手紙が明らかにしている内容	神のエコノミー(これらの事柄)

主題:神の裁きを伴う神の統治

Ⅰ. ペテロの手紙の**主題は、神の裁きを伴う神の統治**です:

*A-C 裁きの歴史と対象

:**天使から始まり、旧約の各世代の人を経過し、**

A. 神の裁きは天使たちから始まり (Ⅱ ペテロ 2:3-4)、旧約では各世代の人を経過しました (5-9 節)。

:**新約の神の家、千年王国の前のユダヤ人、信者、異邦人**

B. 新約時代、裁きは、神の家から始まり (Ⅰ ペテロ 1:17. 2:23. 4:6, 17)、そして主の日の到来まで継続します (Ⅱ ペテロ 3:10)。それは、千年王国の前には、ユダヤ人、信者たち、異邦人の裁きの日となるでしょう (12 節)。

:**千年王国の後、人と悪鬼を含めたすべての死人**

C. 千年王国の後には、人と悪鬼を含めてすべての死人が裁かれて滅びます (Ⅰ ペテロ 4:5. Ⅱ ペテロ 3:7)。また天と地は火によって燃え尽きます (10 節後半, 12 節)。

*D-E 裁きの結果と目的

:**結果; 訓練的な取り扱い、経綸上の懲らしめ、永遠の滅び、**

D. さまざまな裁きの結果は同じではありません。ある裁きの結果は訓練的な取り扱いであり、あるものは経綸上の懲らしめであり、あるものは永遠の滅びです——Ⅱ ペテロ 2:1, フットノート 5 の (2)。

:**目的; 宇宙全体を清掃し、浄化し、新しい地と新しい地を持つ**

E. しかしながら、このすべての裁きによって、主なる神は宇宙全体を清掃し、浄化さ

れるでしょう。それは、神が喜びのために、彼の義で満ちた新しい宇宙のために（3:13）、新しい天と新しい地を持たれるためです。

*F-H 裁きの態度（畏れ敬う、へりくだる）

F. 神の統治上の裁きは、ダニエル書においても見ることができます：

1. ネブカデネザルの「心が高ぶり、彼の霊が傲慢になって、高慢に振る舞ったので、彼はその王座から退けられ、栄光は彼から取り去られました」（5:20）。ネブカデネザルの王国は、「天が支配するのを〔彼が〕知るようになれば」、彼に確保されると、神は言いました（4:26. 5:21）。
2. ネブカデネザルの末であるベルシャザルはこの事をすべて知っていましたが、神の御前で彼の酩酊は、神の聖に対する侮辱であったので、ダニエルは彼に次のように告げました、「あなたの息と、あなたのすべての道がその手にある神を尊びませんでした」（22-23 節）。こういうわけで、彼の王国は「分裂し、メディア人とペルシャ人に与えられ」ました（28 節）。

G. こういうわけで、ペテロがわたしたちに告げているのは、わたしたちが「寄留の時を、畏れのうちに過ご」すべきであるということです（I ペテロ 1:17）。ペテロがまた言っているのは、わたしたちが「神の力ある御手の下にへりくだらされ」ている必要があり、「それは時至って、彼があなたがたを高く上げてくださるためである」ということです（5:6）。神の懲らしめにおいて、神のへりくだらせる御手によって進んで低くされることは、わたしたちが神の高く上げる御手によって高くされるための前提条件であり、またわたしたちが、わたしたちの命の供給としての三一の神ご自身を享受するための前提条件であって、それは、へりくだらされた信者の中で増し加わります（5 節. 1:2. 4:10）。

H. 主を畏れることは、彼を畏れ敬うことであり、またあらゆることで主を顧慮し尊重し（詩 86:11. イザヤ 11:2. 箴 1:7. 3:5-10）、彼がわたしたちを創造された素晴らしい神であることを、決して忘れないことです（イザヤ 43:7）。主を畏れることは、わたしたちが悪を行なうことをやめさせます。主を畏れることはまた、わたしたちが他の人たちの苦難によって触れられ、彼らにあわれみと深い同情を示すようにさせます。

中心的な焦点と基本的な構造：わたしたちの満ち満ちた享受としての三一の神

II. ペテロの第一と第二の手紙の主題は神の統治ですが、これはこれらの手紙の中心的な焦点と基本的な構造ではありません。神の統治に関するすべてのことは、わたしたちをこれらの手紙の中心的な焦点と基本的な構造に戻すべきです。それは、わたしたちの満ち満ちた享受としての三一の神であって、神のエコノミーを遂行します：

*三一の神にあずかる手段としての人の霊と神の霊

A. ペテロの第一と第二の手紙の中心的な焦点と基本的な構造は、力を尽くして活動する三一の神が彼のエコノミーの中で活動して、彼の選ばれた者たちを、三一の神の満ち満ちた享受の中へともたらすということです。心の中の隠れた人であるわたしたちの人の霊と、栄光の霊でありキリストの霊である神の霊は、わたしたちが神の神聖な性質の中で、わたしたちの分け前としての神にあずかる手段です—— I ペテロ 1:2-3, 5, 11. 2:1-3, 5, 9. 3:4. 4:14. 5:10. II ペテロ 1:4。

*三一の神が彼の全体的な救いを完成される

全体的(三重)な救い：

最初の段階—再生；成長の段階—成長、造り変え、建造；完成の段階—栄光化

B. ペテロの第一と第二の手紙の中心的な焦点と基本的な構造とは、三一の神が活動して彼の全体的な救いを完成し、それによってわたしたちが再生され、彼の言葉で養われ、成長し、造り変えられ、建造されて、彼が住まいを持ち、わたしたちが栄光化されて彼を表現することです—— I ペテロ 1:23. 2:1-5, 9。

*C-D 新約の務めの中心点

C. ペテロは大胆になって、初期の使徒たち、例えばヨハネ、パウロ、彼自身が（彼らの表現方法、用語、発言、観点、彼らの教えを提示する方法は異なっていますが）、

同じ唯一の務め、すなわち新約の務めにあずかっていたことを承認しました——Ⅱペテロ 1:12-21. 3:2, 15-16. Ⅱコリント 3:6, 8-9. 4:1。

- D. そのような務めは、その務めの中心（焦点）としての、三一の神の具体化である、すべてを含むキリストを人々に供給します。この三一の神は、肉体と成ること、人の生活、十字架、復活、昇天の手順を経過した後、キリストの贖いを通して、また聖霊の活動によって、ご自身を彼の贖われた民の中へと、彼らの唯一の命の分け前として、彼らの命の供給またすべてとして分与します。そして御父の永遠の定められた御旨にしたがって、キリストのからだとしての召会を建造し、それは三一の神の完全な表現、豊満において究極的に完成します——使徒 2:36. 3:13, 15. 10:36. Ⅰペテロ 1:2-3, 18-19, 23. 2:2-5, 7, 9, 25. 3:7. 4:10, 17. 5:2, 4, 10. Ⅱペテロ 1:2-4. 3:18。

内容:神のエコノミー

***時間の領域 :過去の永遠から将来の永遠、**

***四つの面から明らかに示す : 神、信者、サタン、宇宙**

***新旧約を包括する :預言者たち、使徒たち**

- Ⅲ. ペテロは、わずか八つの章から成る彼の二つの手紙で、神のエコノミー全体を、世の基の置かれる前の過去の永遠から（Ⅰペテロ 1:2, 20）、将来の永遠における新しい天と新しい地まで（Ⅱペテロ 3:13）述べています。彼は神のエコノミーに関する極めて重要な事柄を、預言者たちが予言し、使徒たちが宣べ伝えたことに関して（Ⅰペテロ 1:10-12）、以下の四つの面から明らかに示しています：

四つの面から——神、信者たち、サタン、宇宙の面から

*①神の面から:

A. 三一の神の面から：

1. 父なる神は、永遠において彼の予知にしたがって人々を選び（1-2 節. 2:9）、彼らを神の栄光の中へ召しました（Ⅱペテロ 1:3）。
2. キリストは、世の基の置かれる前から神によってあらかじめ知られていましたが、時代の終わりに現されました（Ⅰペテロ 1:20）。そして彼は神の選ばれた人たちを贖い、救いました（18-19, 2 節）。それは彼の身代わりの死により（2:24. 3:18）、彼の命における復活と力における昇天を通してです（1:3. 3:21-22）。
3. その霊は、天から遣わされ、キリストが贖い救った者たちを聖別し、きよめしました（1:2, 12, 22. 4:14）。御使いたちは、これらの事柄をうかがい知ろうと願っています（1:12）。
4. 三一の神の神聖な力は、命と敬虔にかかわるすべての事柄を贖われた者に備え（Ⅱペテロ 1:3-4）、完全な救いへと、彼らを守っています（Ⅰペテロ 1:5）。
5. 神はまた、彼のいくつかのさまざまな統治上の裁きによって（1:17. 2:23. 4:5-6, 17. Ⅱペテロ 2:3-4, 9. 3:7）、彼らを取り扱います（Ⅰペテロ 5:6）。そして彼のあらゆる恵みによって、彼らを成就し、堅固にし、力づけ、土台づけます（Ⅰペテロ 5:10）。
6. 主は彼らに対して辛抱強くあります。それは、彼らがみな機会を得て悔い改め、救いへと至るためです——Ⅱペテロ 3:9, 15。
7. それからキリストは栄光の中で現れ、彼を愛する者たちに彼の完全な救いを与えます——Ⅰペテロ 1:5, 7-9, 13. 4:13. 5:4。

*②信者たちの面から

B. 信者たちの面から：

1. 信者たちは神の所有として、神に選ばれ（1:2. 2:9）、彼の栄光と美德によって召され（9 節. 3:9. Ⅱペテロ 1:3, 10）、キリストによって贖われ（Ⅰペテロ 1:18-19）、神によって彼の生ける言葉を通して再生され（3, 23 節）、キリストの復活を通して救われました（3:21）。
2. 彼らは今や神の力によって守られており（1:5）、きよめられて互いに愛し合っており（22 節）、言葉の乳で養われることによって成長しつつあり（2:2）、命の中で霊的な美德を発展させつつあり（Ⅱペテロ 1:5-8）、徐々に造り変えられて霊の家に建造されていきながら、聖なる祭司の体系となって神に仕えます（Ⅰペ

テロ 2:4-5, 9)。

3. 彼らは神の選ばれた種族、王なる祭司の体系、聖なる国民、彼の固有の所有のための特別な民であって、彼の美德を表現します——9 節。
4. 彼らは神の統治上の裁きによって取り扱われ (1:17. 2:19-21. 3:9, 14, 17. 4:6, 12-19. 5:6, 9)、卓越した態度と敬虔の中で聖なる生活をして神に栄光を帰し (1:15. 2:12. 3:1-2)、長老たちの模範的な牧養の下で (5:1-4)、神のさまざまな恵みの良い家令として供給し、キリストを通して神の栄光が現されるようにし (4:10-11)、主の到来を待ち望み、また早めています (1:13. II ペテロ 3:12)。それは、彼らが豊かに供給されて、主の永遠の王国へと入るためです (1:11)。
5. さらに、彼らは永遠において、義が住む、新しい天と新しい地を待ち望んでおり (3:13)、わたしたちの主また救い主イエス・キリストの恵みと知識の中で、絶えず成長しつつあります (18 節)。

*③サタンの面から

- C. サタンの面から：サタンは信者たちの敵である悪魔であり、ほえたける獅子のように、歩き回って、だれかを食い尽くそうと探し求めています——I ペテロ 5:8。

*④宇宙の面から

D 宇宙の面から

1. 墮落した天使は罪定めされて、永遠の裁きを待っています (II ペテロ 2:4)。古代の不敬虔な者たちの世界は洪水によって滅ぼされました (5 節. 3:6)。不敬虔な者たちの町は灰となりました (2:6)。背教の偽教師たちと異端的なあざける者たち、また邪悪な生活をする人類はみな、裁かれて滅びへと至ります (1, 3, 9-10, 12 節. 3:3-4, 7. I ペテロ 4:5)。天と地は焼かれます (II ペテロ 3:7, 10-11)。すべての死んだ者と悪鬼は裁かれます (I ペテロ 4:5)。
2. それから、新しい天と新しい地が新しい宇宙として現れ、その中に、神の義が永遠に住みます——II ペテロ 3:13. 参照、イザヤ 1:26。